

【No】	《本単元について》 ・ <u>新たに開発</u> ・ 継承(改善) * 該当するものに○		
【相生小 5 年】	【単元名】「ピクトグラムをつくろう」 (20時)		
目 標	学校の課題を捉え、課題に合った解決策を実現させるための知識・技能を身に付ける。 課題を解決するために、情報を収集、整理、分析してアイデアを練り上げて実践したり、発信したりすることができる。 学校生活をよりよくするために、相手の立場にたって、伝わりやすいデザインを考える。		
教科(削減時数)	国(6) 社(2) 算() 理() 音() 図() 家(2) 体() 道() 総合(10)		
領 域	・ 地域創生 ・ ものづくり オ		
◇主たる授業パートナー [注] ①(年) ②(★)	◇交通エコロジーモビリティ財団 ◇日本空港ビルデング(株) ①(1年) ①(2年)		
学習過程(時数)	主な学習活動		外部連携
学 習 過 程	コンセプト (1)	・ 学校生活を振り返り、学習のねらいを知る。 ・ 課題を解決するための学習計画を立てる。	
	デザイン (15)	・ ピクトグラムについて知る。 ・ 課題を解決するために、本やインターネットを活用して情報を収集する。 ・ 学校の「困った」を見つける。 ・ 収集した情報を基に、デザインを練る。 ・ 講師の先生(エコモ財団)の方から話を聞いたり、羽田空港で実際にどのような表示が使われているかを調査する。 ・ 検討した内容を形にするために、グループで話し合って役割分担を行う。 ・ 各グループの考えや作品について共有し、発表の準備を行う。	・ 交通エコロジーモビリティ財団 ・ 日本空港ビルデング(株)
	クリエイション (4)	・ ピクトグラムを作成する。 ・ 鑑賞会を行う。 ・ 校内に掲示する。 ・ 相生フェスに向けた発表の準備を行う。 ・ 学習活動の振り返りを行い、これからの学校生活に生かせることを考える。	・ (株) ケシオン SDGs ラジオ
振 り 返 り	観 点	成 果	課 題
	◆児童にかかわること (目標に掲げた資質・能力にふれて) ◆授業づくり (学習過程 体験や学習活動 ICT活用) ◆外部連携等 (パートナーや協力者、校内体制等)		

* [注] * ①(パートナーとの継続年数)

* ②ポータルにつながる申請等で授業支援事務局の連携支援や打合せ同席等を受けた場合(★)

○ 本シートは教育課程の「おおたの未来づくり」の「単元計画シート」に対応する「単元実践シート」です。提出した単元計画に変更がなければ、その部分を転載してください。

○ 学期に一回訪問し授業づくりの進捗状況や授業の様子などをもとに授業の充実にむけ相談をしたいと思います。そのため本シートにご記入いただき 毎回の訪問前までにエリア担当の専門員に送付ください。